

第8回ピッチイベントの施設管理者ニーズ

テーマ No. 1 : パトロールの車載カメラ画像からAI技術により道路の変状を把握できる技術
【理由】 現在は運転者と観察をする2人の人員で行っているが運転者1人でのパトロールを実現したい。
【条件等】 ◇メンテナンスを含めて施工費が安価なもの

テーマ No. 2 : 導水路トンネルの内部点検
【理由】 点検の際に水力発電の取水を停止しなければならない。
【条件等】 ◇安価であること ◇水路トンネルを通水した状況での調査と過去の調査結果(クラックや変状)との比較により経年変化が把握できること ◇トンネル背面の空洞の状況などの調査もできること

テーマ No. 3 : 土木施設に係る修繕や改築要望を一元的に管理するためのシステム

【理由】

過去の修繕履歴や経過観察状況のデータが蓄積されていないことからその都度現地の状況を確認して判断している。

【条件等】

- ◇写真データとともに対応状況と位置情報を記録できるシステムの構築
- ◇システムから報告書を作成、スマートフォンを用いて現地で登録など労力削減につながるもの

テーマ No. 4 : 道路施設の3次元データ化

【理由】

- 3次元データの収集に多額の費用を要する。
- 3次元データの管理、閲覧が容易でない。

【条件等】

- ◇3次元データを収集するコストが安価であること
- ◇3次元データを一括して管理し閲覧することが容易なシステムであること
- ◇システムの導入コスト、ランニングコストが安価であること
- ◇差分解析が可能であり経時的な変化が確認できること